

## 資料 7

**世界を変えるビジネスは、  
たった1人の「熱」から生まれる。**

2024年2月9日  
株式会社リバネス  
代表取締役 グループCEO  
丸幸弘

# 自己紹介

## 丸 幸弘 (まる・ゆきひろ)

株式会社リバネス 代表取締役グループCEO

株式会社ユーグレナ サイエнтиフィック・アドバイザー・ボード

リアルテックホールディングス株式会社 代表取締役

東京大学大学院 農学生命科学研究科 応用生命工学専攻

博士課程2006年3月卒業 博士(農学)

株式会社オリイ研究所 経営顧問(コミュニケーションロボット開発事業)

株式会社メタジェン 経営顧問(腸内細菌解析・ヘルスケア事業)

株式会社チャレナジー 経営顧問(次世代風力発電事業)

株式会社3DC 顧問(革新的カーボン新素材開発事業)



**研究者・経営者・  
プロデューサーとして、  
70社以上の会社を創業**

# テックプランターの始まり

## 課題の発見

ディープテック・ベンチャーの  
立上げから支援までの生態系が存在しない



ユーグレナ成功則を  
再現できないか？



研究者の熱を社会で  
活かすことができないか？



町工場の技術を  
ベンチャーへ開放  
できないか？

町工場、大企業、金融機関と連携した  
独自のエコシステムの構築

# アントレプレナーの増加から、「課題解決のための仕組み」へ進化



領域別  
REGIONS

地域別  
AREAS

グローバル  
GLOBAL

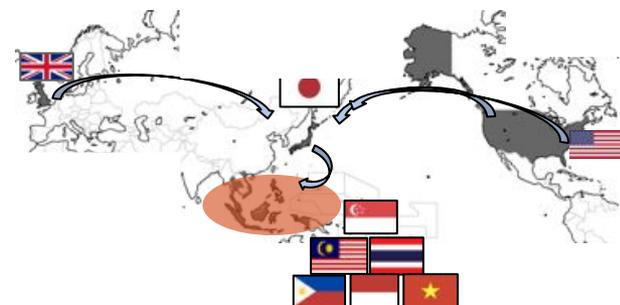
TECH PLAN DEMO DAY



ディーテックグランプリ    アグリテックグランプリ    バイオテックグランプリ



マリンテックグランプリ    メドテックグランプリ    フードテックグランプリ    エコテックグランプリ



7つの領域で全国から情熱とディープテックをもつ研究者/ベンチャーが集結

全国12地域でエコシステムの構築を目指す

東南アジア6ヶ国でディープイシューを発掘

技術を発掘し、課題解決のためのプロジェクトを生み出すプラットフォーム

◆2023年7領域のエントリー数

**336** チーム

内、法人 138社

◆2014年以降の全エントリー数

**2192** チーム

◆ASEAN 6か国の累計エントリー数

**1371** チーム

◆アラムナイの累計調達額(公表額のみ)

**700億** 円超

# 大学・研究機関とのネットワークを構築

○超異分野学会



研究者、大企業、町工場、ベンチャーといった分野や業種の違いにとらわれず議論を通じて互いの持っている知識や技術を融合させ、新しい研究プロジェクトを創出、共に研究を推進するための場

○リバネス研究費



自らの研究に情熱を燃やす若手研究者が、まだ試されていないアイデアの検証を進めるための研究助成制度

- 40歳以下の若手研究者が対象
- 採択者に50万円の研究費
- 3ヶ月ごとの公募
- 全国の大学・研究機関で情報周知するプラットフォームを構築

設置企業数	のべ採択者数	総支給額
<b>94社</b>	<b>473名</b>	<b>約1.7億円</b>

# サイエンスブリッジコミュニケーター

異なるものの間に橋をかけて、  
コミュニケーションを促進し、  
新しい研究や事業を生み出す

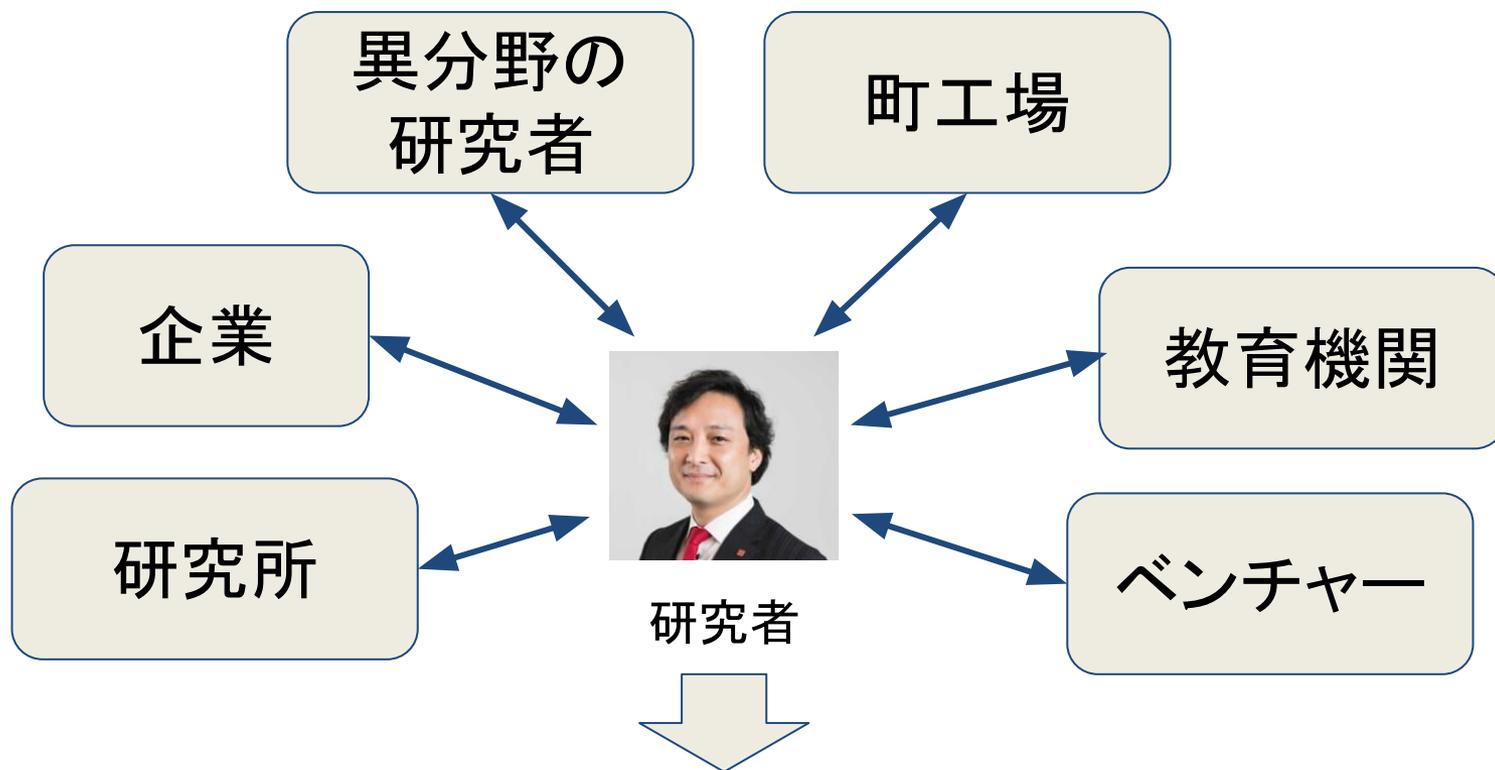


学校現場、企業、  
異分野、大学



研究と社会の両方を理解しないとブリッジはできない

# サイエンスブリッジコミュニケーターが新たなビジネスを創る



## 新たなビジネス

# リバネス以外に知識製造業を実践する中堅・中小企業



**長谷虎紡績株式会社**  
HASETORA SPINNING CO.,LTD.

**紡績製品の販売から紡績技術を活用した素材開発への挑戦を開始**



今年、紡績設備を増強し、開発ラインも新設しました。当社にとっては30年ぶりの大型設備投資です。これも、改めて紡績技術によって新しい原料・素材による開発に取り組むためでした。技術を確立できれば、自社での生産に活用するだけでなく、海外生産に向けて技術を「輸出」する可能性も開けます。

今後は二酸化炭素排出量に対する規制も強まり、輸送による環境負荷を抑えるために地産地消への要望も強まるでしょう。つまり、日本の繊維産業は**製造業から一歩進んで”知識製造業”になることが必要**ではないでしょうか。

技術によって地域の人々の暮らしを豊かにするのが繊維産業の役割です。当社は創業から130年にわたって地域との共存をモットーとしてきました。”地域”の概念を海外にまで広げることが必要でしょう。

出典：繊維ニュース(2022年10月27日)

出資



クモ糸構造タンパク繊維「ブリュード・プロテイン(Brewed Protein™)」を開発した山形県鶴岡市のバイオベンチャー

参画



**LVNS FOREST PROJECT**

森林を再生、管理し、利用する経済システムと、文化醸成を含む新たな社会システムをテクノロジーの集合体を活かして地球規模で発明するプロジェクト

# 中堅・中小企業とベンチャーの連携で双方の事業が成長



<共同開発や資本提携などの具体事例数>

- 2020年度:5件      2021年度:12件      2022年度:13件

# 全国の中堅・中小企業へ知識製造ネットワークを拡大 中小企業が取り組む知識製造業のナレッジシェアの場



コンセプト:

地域中堅企業とディープレックベンチャーの組合せで双方の成長を促す出会いの場

[開催日時]2024年4月12日(金)10:00~18:00

[開催場所]東京都大田区 | 大田区産業プラザPiO 大展示ホール

企画▶▶50社以上のブース展示(中堅企業・ベンチャー)、9セッション、注目スタートアップの基調講演

# 社会課題を解決し、ビジネスを生み出すコミュニケーター

イノベーションの創出には「個人の課題意識(Q)と熱意(P)」と「異なる知識をブリッジして組み合わせること」の2つを兼ね備えたコミュニケーターが重要と考えます。リバネスが数々のプロジェクト創出を通じて構築した「QPMIサイクル」と「サイエンスブリッジコミュニケーション」、「知識製造」の考え方をもち、課題解決とビジネス創出をともに実現するコミュニケーターを様々な業界で育成していくことを目指しています。

異なるものに橋を架ける  
「サイエンスブリッジコミュニケーション」

イノベーションを生み出す  
「QPMIサイクル」

新たな知識を生み出す「知識製造」



※1



※2



※3



※1

※1 参考書籍:『誰かが「地球貢献型リーダー」になれる思考法』

※2

※2 参考書籍:『世界を変えるビジネスは、たった1人の「熱」から生まれる。』

※3

※3 参考書籍:『知識製造業の新時代』

## 知識製造業

Knowledge Manufacturing

知識と知識の組み合わせによって新たな知識をつくりだすこと。  
そして新たな知識によって未解決の課題を解決すること。

# 2002年、株式会社リバネス設立

**ビジョン「科学技術の発展と地球貢献を実現する」**

**コアコンピタンス「サイエンスとテクノロジーをわかりやすく伝える」**

## 専門性

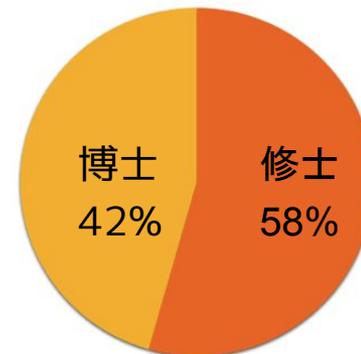
農学・生命科学・生物学・機械工学・  
電子工学・情報工学・薬学・医学・心理学など



## 国内拠点

- ・東京本社
- ・大阪本社

## スタッフ53名



構成比

## リバネスグループ:24社(約300名)

- Leave a Nest Singapore Pte. Ltd.
- Leave a Nest Malaysia Sdn. Bhd.
- Leave a Nest Philippines, Inc.
- Leave a Nest United Kingdom Ltd.
- Leave a Nest America Inc.



シンガポール



マレーシア



フィリピン



イギリス



アメリカ

# 4つの応援プロジェクトを軸に知識プラットフォームを形成

## 科学技術の発展と地球貢献を実現する

科学技術が生まれ、社会に実装されるまでの場作り



祖業  
実験教室

